

(セーフティネット保証5号(イ)－⑥の添付書類) の記入例

(セーフティネット保証5号(イ)－⑥の添付書類)

(表1:事業が属する業種ごとの最近1年間の売上高等)

業種(※2)		最近1年間の売上高等		構成比
(※1)	業		円	%
	業		円	%
	業		円	%
	業		円	%
全体の売上高等		0 円		0.0 %

太枠内は指定業種の中で最近一年間の売上高が最大の業種名を記載する。
(主たる事業が指定業種であるかどうかは問わない)

※1: 事業者であって、指定業種の中で最近1年間の売上高が最大の業種名を記載

※2: 業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

新型コロナウイルス感染症の影響(売上高の減少)が発生し始めた年月^{※3}

年	月
---	---

※3 新型コロナウイルスの影響から1年以上経過した場合の比較は、影響(売上高の減少)が発生し始めた月以降は比較対象に入らず、原則として前々年の同期と比較してください。

(表2:指定業種の最近1か月間^{※4}の売上高等と前年または前々年同期^{※3}の比較)

指定業種(左記A)の最近1か月間の売上高等			指定業種(左記A)の前年または前々年同期の売上高等		
年	月	売上高等(実績)	年	月	売上高等(実績)
		A 円			B 円

表2は指定業種に属する事業の売上高合計を記載する。

(表3:企業全体の最近1か月間^{※4}の売上高等と前年または前々年同期^{※3}の比較)

企業全体の最近1か月間の売上高等			企業全体(左記G)の前年または前々年同期の売上高等		
年	月	売上高等(実績)	年	月	売上高等(実績)
		G 円			C 円

※4 「最近1か月間」とは申請月の前月または前々月を指す。また、新型コロナウイルスの影響により、最近1か月間の売上高等での比較が適当でない特段の事情がある場合、その理由を余白に明記したうえで、最近1か月(申請月の前月または前々月)を含む連続した過去2～6か月以内の平均売上高等としても可。その場合、何月から何月を使用したかの期間も明記すること。さらに(B)も同条件での比較とする。(例:令和3年10月中に申請の場合、最近1か月間の売上高等を令和3年4月～9月の平均売上高として可)

(表4:表2の期間後2か月間の売上高等)

指定業種(上記A)の向こう2か月間の見込み売上高等			指定業種(左記D)の前年または前々年同期 ^{※3} の売上高等		
年	月	売上高等(見込)	年	月	売上高等(実績)
		円			円
		円			円
合計	D	0 円	合計	E	0 円

表4は指定業種に属する事業の売上高合計を記載する。

(表5:表3の期間後2か月間の売上高等)

企業全体(上記G)の向こう2か月間の見込み売上高等			企業全体(左記H)の前年または前々年同期 ^{※3} の売上高等		
年	月	売上高等(見込)	年	月	売上高等(実績)
		円			円
		円			円
合計	H	0 円	合計	F	0 円

(表6:前年の企業全体の売上高等に対する、指定業種の属する事業の売上高等の減少額等の割合)

最近1か月間	$\{(B-A) \div C\} \times 100 =$ %	} 小数点第2位以下切り捨て
最近3か月間	$\{(B+E)-(A+D)\} \div (C+F) \times 100 =$ %	

(表7:企業全体の売上高等の減少率)

最近1か月間	$\{(C-G) \div C\} \times 100 =$ %	} 小数点第2位以下切り捨て
最近3か月間	$\{(C+F)-(G+H)\} \div (C+F) \times 100 =$ %	

表6・7はいずれも5%以上減少すること。

横手市長 殿

上記のとおり相違ありません

令和 年 月 日

申請者 住所

氏名 印